

第98回全国高等学校野球選手権茨城大会

開会式～入場行進の様子



1回戦の結果～平成28年7月9日(土)茨城新聞掲載記事より

勝田・元木 粘投完封

勝田・東海 完封した勝田のエース元木ーひたちなか市民、新垣宏久撮影

【評】勝田が先発元木の好投で東海に1-0で完封勝利した。

勝田は四回1死三塁の好機に菅原が中前連打を放ち先制。その後勝田は奪えなかったが、堅守の支えもあり元木が粘りの投球を続投。五、六回は併殺で切り抜け、九回は右翼手に迫る大飛球を菅原が好捕した。

東海は打線が先制3度あった時点で一本が出なかった。

緩急生かし要所締める

九回表、最後の打者。直球がさえた。初球といも二つ取るなど要所を締め、1点を奪り切った。見事な中飛球を打ち取る。勝田、う独自の緊張感をほねのた。

のエース右腕、元木、難し、腕の振りがよく速く、最後の夏に向けは、上が(3年)は、笑顔い、は、に、押した。直球が走った分、った。昨夏は左の臀部に近マウンドを降り、女房役の変化球も生きた。呼吸が合、い、背骨の二部を疲労骨折た。二年前、夏に夏、二、投げられるようにリード、地、道な練習で体力強化に集をもち、た、した、スライダーが、左、に、中、した、そして、作、問、の、期、待、げ、た、エ、ース、は、次、戦、に、日、を、同「初めての投球、ランナー、制球されていた」とうなずを、集、める、奇、跡、号、一、を、背、負、い、を、出、し、て、も、落、ち、着、い、て、投、げ、い、た、。ボ、ール、に、切、れ、が、あ、マ、ウ、ン、ド、に、立、っ、た、。終、わ、っ、て、み、れば、長、打、を、ら、れ、た、の、が、良、か、っ、た、と、稱、り、裏、付、け、る、よ、う、に、五、つ、三、振、は、全、て、空、振り、併、殺、時、さ、す、緩、急、打、を、て、完、封、し、利、の、味、を、か、み、し、め、た、。

(小林久雄)